

総目次

『エキスパートナース』
2025年4月号～
2026年3月号『エキスパートナース』2025年4月号(第41巻第4号)～2026年
3月号(第42巻第3号)までの掲載内容を一覧にしています。

特集

月号	タイトル	著者	頁
4月号 (第41巻 4号)	ねじ子の インスリン療法	執筆／ 森皆ねじ子	20
			23
			33
			38
			41
	はじめてプリセプ ターになるあなた のための ちゃんと伝わる 看護技術の教えか た	[PART 1] 執筆／ 松本千明 [PART 2] 監修／ 三浦まき 執筆／ 坪山裕史、 横田裕子、 岩永悠季、 小林ひろみ	56
			60
			60
			64
			68
			72
	新人・中途入職者 の アンプロフェッ ショナルな行動 「これってどうな んだろう？」 には、どうはたら きかけたらいいの か？	執筆／ 宮田靖志	84
			88
			90
	Z世代ナースの 高コスト勉強法	編集／ エキスパート ナース編集室	96
			102
5月号 (第41巻 5号)	膀胱留置カテーテ ル／中心静脈カ テーテル・PICC／ 胃管・胃瘻カテー テル カテーテルまわりの 知識の再点検！	編集／ エキスパート ナース編集室 執筆／ 小林裕美、 松橋詩織、 田中美奈子	15
			29
			41
	患者さんの安全を 守れるナースにな ろう 病棟でのアラーム 対応 まずはこれだけ！	執筆／ しゅーぞー	62
			63
			66
			71
			76

月号	タイトル	著者	頁
5月号 (第41巻 5号)	新人・中途入職者 の アンプロフェッ ショナルな行動 「これってどうな んだろう？」 には、どうはたら きかけたらいいの か？ 実践編	執筆／ 宮田靖志	80
			81
			83
			85
			87
			88
			90
			92
6月号 (第41巻 7号)	学び直し+実践力 アップ 看護に必要な 知識の総復習	編集／ エキスパート ナース編集室	16
			21
			25
			32
			36
	カンファレンスを 「時間のムダ」と言 わせない！ ファシリテーショ ンのスキル	執筆／ 大島和美、 鬼塚哲郎 執筆協力 (医療・ 看護領域)／ 山田カオル	48
			51
			58

月号	タイトル	著者	頁
7月号 (第41巻 8号)	もし身近で災害が 起こったらどう動 く？ 災害発生時に看護 師としてできるこ と 「地震」「水害」「マ スギャザリングに よる集団災害」「火 災」	PART 1 「災害を知る」ことが災 害看護の第一歩 PART 2 あらゆる災害に共通す る、看護師の行動原則 PART 3 それぞれの災害で看護 師に求められること	編集／ 小池伸享 執筆／ 矢内健太、 新川野々
	学び直し+実践力 アップ 看護に必要な 知識の総復習 Part 2	腎・泌尿器 低Na・高K・低Caの症状と緊急 性の見きわめ方／アニオン ギャップのみかた／尿からわか る全身状態／前立腺肥大症の術 後管理のポイント／膀胱洗浄で の観察ポイント	編集／ エキスパート ナース編集室
		整形外科 人工関節置換術 (THA/TKA) 後の 動作指導	53
		その他 術後の発熱の見きわめポイント としくみ／アナフィラキシーと 血管迷走神経反応	55
8月号 (第41巻 9号)	低栄養状態を見逃 さないための GLIM基準入門	PART 1 まずおさえない、「GLIM 基準」の基礎知識 PART 2 なぜ今、「GLIM基準」が 診療報酬の要件に加わったのか PART 3 「GLIM基準」を現場で実 用してみよう！ ①栄養スクリーニング PART 4 「GLIM基準」を現場で実 用してみよう！ ②低栄養診断の方法 Q&A 明日から役立つ！ GLIM 基準の「ここが知りたい」	編集・執筆／ 丸山常彦 執筆／ 武田久美子、 柏奈津美、 野崎礼史
		基礎編 慢性疼痛の基本的な知 識をアップデートしよう 非薬剤治療編 さまざまな治療 のしくみを知って、看護に活か そう 薬剤編 新しい薬剤を知って、 患者さんに説明できるようにな ろう	執筆／ 丸山淳子、 丸山一男、 伊藤和寛、 鈴木 聡
	“なんとなく”の対 応を根拠のあるケ アにアップデート 慢性疼痛のギモン に最新エビデンス で答えます！	はじめに われわれが「心不全 パンデミック」を乗り切るため にめざすこと PART 1 “心不全の必須知識”を 最新ガイドラインでアップデー ト PART 2 心不全増悪による再入 院を防ぐために、必要な視点を 養おう	執筆／ 川村一太
		PART 1 「家族ケア探偵」は、な ぜ必要なのか PART 2 謎解きを支える、「家 族ケア探偵」必携のツール PART 3 「家族ケア探偵」のケー スファイル PART 4 いま知っておきたい、 家族ケア関連の注目トピック	執筆／ 中村剛士
	2025年改訂ガイド ラインで心不全ケ アをアップデー ト！ 増悪・再入院を防 ぐ 心不全の最新知識		
9月号 (第41巻 11号)	「ジェノグラム」 「エコマップ」「フ ァミリーマップ」 手がかりをつかっ て“謎”を解こう！ 「家族ケア探偵」の ケースファイル		

月号	タイトル	著者	頁
10月号 (第41巻 12号)	よくある検査値の 数値から読み取れ ること 検査値-based assessment	はじめに ここをみる・こう考える 主な 血液検査項目 ①CK ②AST・ALT ③CRP ④Na、 K ⑤血算 ケースで学ぼう 検査値からの 読み取りかた CASE. 01 医者はCRP高値を、 患者は胸部圧迫症状を気にし ている CASE. 02 「急性腸炎」のわり に、CRPは正常？ CASE. 03 疎通がとりにくいと きどうする① CASE. 04 採血結果で診断まで わかる CASE. 05 疎通がとりにくいと きどうする② CASE. 06 そのCRP高値は急に？ それともずっと前から？ おわりに	執筆／ 國松淳和
		PART 1 そもそも「マルチモビ ディティ」ってなに？ PART 2 糖尿病をもつ人からマル チモビディティを知る PART 3 糖尿病をもつ人から考 えるマルモ患者のケアのポイン ト ●がんと糖尿病 ●脳血管疾患と糖尿病 ●心不全と糖尿病	執筆／ 山崎優介
	直近数年のデー タ・感染状況から 徹底解説！ 「この冬／これから 流行するかも？」な 感染症に備えよう	はじめに 「感染症に備えるこ と」は可能な？ Part 1 RSウイルス感染症 Part 2 麻疹 Part 3 A 群溶血性レンサ球菌 (GAS) 感染症 Part 4 インフルエンザ Part 5 マイコプラズマ肺炎 Part 6 新型コロナウイルス感 染症 (COVID-19) COLUMN これからのCOVID-19への 対応	編集・執筆／ 森兼啓太 執筆／ 笠井正志、 長沢晋也、 多屋響子、 伊藤健太、 堀越裕歩、 宇野俊介
		LVEF (左室駆出率) 心膜腔 3大栄養素 シーベルト (Sv) 薬剤耐性 (AMR) 介護支援専門員 (ケアマネ ジャー) 薬物相互作用 フレイル	編集／ エキスパート ナース編集室
	学び直し+実践力 アップ 看護に必要な 知識の総復習 Part 3 用語編		

月号		タイトル	著者	頁
12月号 (第41巻 15号)	高齢者の排泄障害 【排便障害編】 「基礎」から「ケア の根拠」「現場 のお悩み」まで	PART 1 「加齢」と「排便」の関係	編集／ 佐藤和佳子 執筆／ 高瀬 淳	22
		PART 2 高齢者の排便障害の治 療・ケア		27
		PART 3 排便障害ケアのよくあ るお悩み&アドバイス		32
	RRSが定着しない “3要因”をクリア！ いま始めよう 院内急変予防	総論 なぜ、院内急変予防の取 り組みを推進しなければならない のか？	執筆／ 松岡遼平	42
		各論 要因別 急変予防を阻む 壁の乗り越え方		44
		コラム 院内急変対応システムの 基本用語整理～「RRS」「MET」 「CCOT」って何？～		55
1月号 (第42巻 1号)	『急性腹症診療ガイ ドライン2025 第 2版』からひも解 く！ 患者さんの“つら い”を軽減するた めに知る 急性腹症の考え方 と実践フィジカル	PART 1 ナースはどう動く？ 急性腹症の初期対応	執筆／ 中野弘康	13
		PART 2 ナースがおさえておく べき 痛みの分類と病態生理		21
		COLUMN 「腸閉塞」と「イレウ ス」、混同していませんか？／ 若い女性の腹痛の見方		24
		PART 3 ナースが現場で活かせ る 急性腹症のフィジカルアセ スメント		28
	脱・なんとなく続 いているケア！ かつての「こうす る」→今は「こうす る」	「CKDの患者さんには野菜・果物 を控えてもらおう」で本当に OK？	編集／ エキスパート ナース編集室 執筆／ 阿部雅紀、 相川 玄、 河合佑亮、 星野晴彦、 赤坂 憲	42
		「術直後＝安静」はどこまでOK？		46
		「気管吸引前の生理食塩液によ る洗浄」は、行わなくてOK？		54
		「抜管前には絶食しよう」で本当 にOK？		58
	患者の安全・QOL を守る エキスパートの5 つの極意 【VAP予防編】	「糖尿病治療時は栄養摂取を控 えよう」で本当にOK？	執筆／ 新井祐介	62
		①手指衛生		69
		②適切な鎮静・鎮痛と人工呼吸 器からの早期離脱		70
		③ヘッドアップ(30～45度)		73
		④口腔ケアの徹底		74
		⑤適切なカフ圧管理		77
2月号 (第42巻 2号)	『骨粗鬆症の予防 と治療ガイドライ ン2025年版』準拠 超高齢社会だから こそ、いま必要！ 骨粗鬆症の知識 アップデート	Q 1. なぜ今、看護師に骨粗鬆 症の知識が必要なの？	編集・執筆／ 大林 治 執筆／ 順天堂大学医 学部附属静岡 病院 骨粗鬆 症リエゾン チーム(天海 琢磨、小池教 文、石川有理 湖、井上大輔)	12
		Q 2. 骨は、なぜもろくなるの？		14
		Q 3. どのような患者さんや部 位の骨で、特に骨粗鬆症への注 意が必要なの？		15
		Q 4. 骨粗鬆症の治療には、ど のような薬が用いられるの？		20
		Q 5. 骨粗鬆症予防のためには、 どのような運動をするとよい の？		26
		Q 6. 骨粗鬆症予防のためには、 どのような栄養を摂るとよい の？		29
		Q 7. 骨粗鬆症！リエゾンサー ビス®(OLS)って何？		34
		Q 8. OLSで、看護師はどんな役 割をしているの？		36
		おさえておこう！ 骨粗鬆症の 患者さんからよく質問されるこ と		37

月号		タイトル	著者	頁
2月号 (第42巻 2号)	高齢者の排泄障害 【下部尿路症状編】 「基礎」から「ケア の根拠」「現場 のお悩み」まで	PART 1 「加齢」と「下部尿路機 能」の関係	編集・執筆／ 佐藤和佳子 執筆／ 牧野貴大	44
		PART 2 高齢者の下部尿路症状 の治療・ケア		48
		PART 3 下部尿路症状ケアのよ くあるお悩み&アドバイス		55
	患者の安全・QOL を守る エキスパートの5 つの極意 【VTE予防編】	①患者の個別性に応じたVTEリ スク評価	執筆／ 木村綾乃	60
		②継続看護と、病院全体で取り 組む予防のシステムづくり		65
		③リスクに応じた予防策の実施		66
		④合併症をきたさない、安全な VTE予防		69
		⑤継続的な教育		72
3月号 (第42巻 3号)	「今日の夜勤、誰 もせん妄にならな かったね」を実現！ 結果が出る せん妄 予防の取り組み	はじめに	執筆／ 山口久美	14
		PART 1 予防のために知ってお きたい、せん妄の基礎知識		15
		PART 2 せん妄を起こさない発 症予防、早期発見で活発化を防 ぐ遷延化・重症化予防		22
		PART 3 せん妄予防を推進する ための多職種連携		32
	体質・体全体のバ ランスを見抜いて 心身のケアにつな げる 漢方的フィジカル アセスメント	知っておきたい漢方医学のこと	執筆／ 中野弘康	42
		“漢方的な視点でみる診療”の基 本と方法		49
	患者の安全・QOL を守る エキスパートの5 つの極意 【転倒・転落予防 編】	漢方的フィジカルアセスメント の実践	執筆／ 泉 君香、 曾我 孝、 餌原洋輔	58
		①患者の転倒・転落リスクの見 きわめ		74
		②多職種での情報共有		77
		③「患者とともに」「何度も」行 う対策の検討		79
		④多職種予防ラウンド(ウォー キングカンファレンス)の実施		81
		⑤重症化予防の観察・記録の徹 底		83

病名から考える症候学

執筆／國松淳和

月号	タイトル	頁
4月号	急性腎盂腎炎	106
5月号	急性冠症候群	98
6月号	帯状疱疹	60
7月号	気管支喘息	58
8月号	急性胆管炎	64
9月号	急性胆嚢炎	84
11月号	蜂窩織炎	66
12月号	くも膜下出血	60
1月号	慢性硬膜下血腫	82
2月号	肺血栓塞栓症	76
3月号	リウマチ性多発筋痛症	86

フィジカルアセスメントの授業

執筆／坂本 壮

月号	タイトル	頁
4月号	フィジカルアセスメントの原則	114
5月号	ショックのフィジカルアセスメント	104
6月号	失神のフィジカルアセスメント	68
7月号	痙攣のフィジカルアセスメント	64
8月号	めまいのフィジカルアセスメント	70
9月号	頭痛のフィジカルアセスメント	92
10月号	胸痛のフィジカルアセスメント	64
11月号	腹痛のフィジカルアセスメント	72
12月号	呼吸困難のフィジカルアセスメント	66
1月号	意識障害のフィジカルアセスメント	88
2月号	発熱のフィジカルアセスメント	84
3月号	脱力のフィジカルアセスメント	92

外国人患者への対応、こんなときどうする？

監修／ 国立国際医療センター 国際診療部・看護部

月号	タイトル	執筆	頁
4月号	外国人患者に対してナースができること(前編)	小山内泰代	128
5月号	外国人患者に対してナースができること(後編)	小山内泰代	116
6月号	知っておきたい世界の宗教と文化	土井正彦	82
7月号	知っておきたい世界の食文化	池本めぐみ	80
8月号	病院でできる、さまざまな食文化への対応	土屋勇人	88
9月号	外国人患者が抱える「お金の不安」への対応	三木菜々子、 中村友希子	110
10月号	外国人妊産褥婦への対応	脇 梨紗乃	82
11月号	ICU病棟から自国へ帰国する外国人患者のケース	青島恵美子	88
12月号	薬剤に関する対応	井上理咲子	86
1月号	転院調整にかかわる、意思決定と費用に関する支援	伊東みなみ	108
2月号	認知症がある外国人患者への対応	小川弘美	98
3月号	国際看護教育の実践	中野千春	106

教えて！みんなの多職種チーム

月号	タイトル	取材協力	頁
4月号	呼吸ケアサポートチーム	横浜市立みなと赤十字病院	134
5月号	緩和ケアチーム	仙台医療センター	120
6月号	院内児童虐待対策チーム	国保旭中央病院	86
7月号	認知症ケアサポートチーム	松山市民病院	84
8月号	周術期管理チーム	倉敷中央病院	94
9月号	AYAサポートチーム	磐田市立総合病院	114
10月号	褥瘡対策チーム	藤沢市民病院	86
11月号	心不全連携チーム	藤枝市立総合病院	92
12月号	排尿ケアチーム	埼玉石心会病院	90
1月号	転倒予防対策チーム	朝日野総合病院	112
2月号	感染制御チーム	松江市立病院	104
3月号	栄養サポートチーム	医学研究所北野病院	110

“複雑な背景”を抱える患者さんを支援するために、
私たちが考えたいこと

執筆／品田雄市

月号	タイトル	頁
4月号	在宅で身元の引き取りに課題のある患者さんへの支援	140
5月号	家族関係の変化で、ACPを再検討した患者さんへの支援	126
6月号	家族関係から考える、養護者による暴力①	92
7月号	家族関係から考える、養護者による暴力②	90
8月号	認知症による課題を抱える患者さんと家族へのケア	100
9月号	精神的不安をもつ人の社会的孤立の経緯とは？	120
10月号	“患者さんの人生”を考えた社会復帰支援	92
11月号	事実婚夫婦での、老老介護・ゴミ屋敷の背景は？	98
12月号	“複雑な背景”を抱える患者さんと協働していく	96

アップデートしたい！医療の最新情報

月号	タイトル	執筆	頁
4月号	『重症患者リハビリテーション診療ガイドライン 2023』作成の経緯と、ナースが知っておきたい概要	卯野木 健	146
5月号	『日本人の食事摂取基準』の2025年版が登場！臨床での活用で押さえておきたいポイントはどんなこと？	宮澤 靖	132
6月号	「呼吸サルコペニア」ってどんな状態？ ナースとして知っておきたいことはどんなこと？	若林秀隆	98
7月号	今、改めて見直したい「ナラティブ・アプローチ」。臨床で実践する際のポイントはどんなこと？	足立智孝	96
8月号	体温管理法(TTM)とはどんな療法？最新ガイドラインに基づいた実践を解説！	剣持雄二	106
9月号	『がん患者さんのための栄養治療ガイドライン』が登場！ 活用にあたって、看護師がおさえておきたいことはどんなこと？	犬飼道雄	126
10月号	いま見直しておきたい、『高齢者総合機能評価(CGA)』。看護師の業務にはどう関連するの？	竹屋 泰、 靴屋絵理子	96
11月号	看護職の「アルムナイ」とは？ 考え方と仕事へのかわり	鈴木久美子	104
12月号	いま看護師が知っておきたい！『日本版重症患者の栄養療法ガイドライン 2024』の要点	吉田 稔、大内 玲	102
1月号	聞き取り困難症・聴覚情報処理障害(LiD/APD)とは？―出会う場面、必要な対応など	片岡祐子	118
2月号	「PFCC」ってどんなケアのこと？ 臨床での実践には、どんなことが必要？	手塚園江	110

考えるナース

執筆／岩田健太郎

月号	タイトル	頁
4月号	アンビバレントな感情、「程度問題」について	151
5月号	ハッピーになるな、でも楽しくやろう	137
6月号	自分の頭で考え、感性豊かになろう	103
7月号	怒るべきときに怒り、怒るべきじゃないときは怒らない	101

月号	タイトル	頁
4月号	うつ病のなかに隠された起立性調節障害	154
5月号	子どもに薬を飲ませるべきか悩む親の話	140
6月号	さまざまな体調不良で欠勤を繰り返す人	106
7月号	正義マンは病名がつくの？	104
8月号	あなたと相手の考えている「やる気」は一緒？	112
9月号	「そうじゃないんです」は受診のヒント	132
10月号	発達障害に役立つ物事の進め方	102
11月号	仕事に関するストレスの状況の最新調査	110
12月号	あなたには「相談できる人」はいますか？	108
1月号	複雑性PTSDってなに？	124
2月号	新しい睡眠薬「オレキシン受容体拮抗薬」って？	116
3月号	本当にしっかりしてないだけ？～女児のADHDは気づかれにくい～	118

ハート先生の循環器なんでも質問箱

執筆／市田 聡

月号	タイトル	頁
1月号	Q 洞性頻脈と発作性上室性頻拍を見分けるコツはありますか？ 波形を見ても、はっきり区別がつかません…。 Q AFでモニターの心拍数と脈拍数に違いがあったとき、カルテに どう記載すればよいのでしょうか？	123
3月号	Q AFからサイナスリズムに変化したときの12誘導心電図では、ど のようなことがわかりますか？ Q 「R-Rの不整」とよく聞きますが、PACとどう違うのでしょうか？	117

特別記事

月号	タイトル	著者	頁
4月号	「知って」「わかって」「深める」！ ナースが知っておきたい 「合理的配慮」ってなに？	執筆／喜多一馬 編集協力／白石弓夏	156
6月号	投稿記事 術後せん妄の景色をのぞいて、 患者さんの不安やつらさを理解しよう	執筆／松浦純平	108
7月号	病院から訪問看護へ WOCナースのリアル 体験記	執筆／森本伸一郎	106
9月号	特別レポート 看護の力で世界を変える！ 2025年ICNヘルシンキ大会参加レポート	執筆／窪田和巳、栗原房江、 Evakhalifa Takezawa	10
10月号	業務の「大変さ」を「やりがい」に変える カイゼン実行でムダを減らす！ セル看護提供方式*	執筆／ 倉智恵美子、加治屋晶子、 田中百合子、福村陽子	104
11月号	「AIは使えてあたりまえ」の時代がやっ てきた？ 生成AIを使って、“やりたかつ た看護”を実現させよう！	編集／ エキスパートナース編集室	114
12月号	600号の感謝を込めて 読者が選ぶ「エキスパートナース」の思 い出 特別対談 患者の“思い”に寄り添えば看護本来の 面白さが見えてくる―「不全感」が「やり がい」に変わるとき― 石田昌宏（参議院議員）、秋山智弥（日本 看護協会 会長）	編集／ エキスパートナース編集室 編集／ エキスパートナース編集室	6 14

特別付録

月号	タイトル	著者
4月号	急変対応の基本カード	編集／エキスパートナース編集室
5月号	特集運動 訪室の際のお役立ちチェックリスト	編集／エキスパートナース編集室
6月号	まずはここから！ モニター心電図きほんノート	執筆／玄 哲樹

臨時増刊号

月号	タイトル	著者
5月号 (第41巻 6号)	“よくある”事例で学ぶ 臨床での薬の使い分け	編集／柳田俊彦 編集協力・執筆／池田龍二 執筆／畑中真理、保田和哉、 是枝秀彦、大野梨絵、浦田修平、 関屋裕史、田崎智也、平原康寿、 小寺沙依
8月号 (第41巻 10号)	ナースがベッドサイドに必要な 病態生理が身につく 腎臓病と透析の集中講座	執筆／長澤 将 コラム執筆／大武陽一
11月号 (第41巻 14号)	入退院支援＆社会資源の最新ポイン ト	執筆／宮本千恵美、行田菜穂美

エキスパートナース2026年度定期購読のご案内

年間定期購読料 (2026年) **23,100** (10%税込・送料無料)
円(1年間15冊お届け)

通常号 定価：1,430円(10%税込)×12冊 毎月20日ごろ発売

増刊号 定価：1,980円(10%税込)×3冊 4・7・10月発売

お申し込みはこちらから！

1 書店へご注文

病院・施設などに出入りの書店か、お近くの書店にお申し込みください。

2 富士山マガジンサービスへ申し込む



お申し込みは、こちらから

<https://www.fujisan.co.jp/product/5813/>

3 小学館パブリッシングサービスへ申し込む



お申し込みは、こちらから

https://skygarden.shogakukan.co.jp/skygarden/owa/tk_books?bid=01&sha=15&zou=0

※照林社は、販売業務を上記業者に委託しています。お申し込みの詳細はそれぞれの書店、通信販売業者にご確認ください。